



令和7年度 有田市立港小学校 スクールプラン

有田市学校教育方針

認め合い、学び合い、郷土を愛する子どもの育成を図る ～ 小中連携を通して～
 ○一人一人を生かし、学び続ける力を育てる。
 ○人とのふれあいを通して、豊かな心を育てる。
 ○たくましく健やかな体を育てる。
 ○自然や文化とのふれ合いを深め、郷土に対する誇りや愛情を育む。

保護者・地域の願い

○確かな学力、基本的な生活習慣の定着
 ○いじめのない学校・学級づくり
 ○安全で笑顔でいっぱいの学校
 ○地域とのつながりの重視

【学 校 教 育 目 標】

人間性豊かで、たくましく生きる子どもの育成

【めざす児童像】

- 意欲をもち、学習する子
- 思いやりがあり、心豊かな子
- 健康で、身体をきたえる子
- ふるさとを愛する子

前年度の学校評価

- 授業研究に取り組んだ。
- 生徒指導上の課題については、早期発見・早期対応に努めた。
- 体力作りに組織的に取り組んだ。
- 今後も地域資源をいかした学習をすすめる。

児童の実態

- 授業中は集中してよく学ぶ
- 仲間と協力して活動できる
- 自分の考えを表現することが苦手

重点目標

具体的な取組

指標

未来につながる学力の育成

- ◎「わかる」授業づくり
- ICT機器を活用した授業の推進
- 読書活動の推進

- 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を行う。
- タブレット端末を活用した学習を推進する。
- 学校図書館の利用、朝読書などの読書活動を推進する。

- 「授業内容がわかる」と思う児童の割合80%以上
- タブレット端末を活用した授業を推進した教員の割合80%以上
- 「読書が好き」と思う児童の割合が80%以上

豊かな心の育成

- ◎お互いを認め合い、協力し合える集団づくり
- 道徳教育・人権教育の推進
- いじめの未然防止

- 児童一人一人との対話を大切にし、全教職員で情報を共有しながら、指導にあたる。
- 保護者や地域の方に、道徳の授業公開及び人権教育に係る研修をする機会を設ける。
- いじめアンケート等を活用し、いじめの早期発見、早期解決に努める。

- 「学校生活が楽しい」と感じる児童の割合90%以上
- 道徳の授業の公開や人権教育に係る研修1回以上
- いじめの解消率100%

健やかな体の育成

- ◎基本的な生活習慣の定着
- 日常的な体力づくりの充実
- 安全な生活環境の整備

- 早寝・早起き・朝ご飯運動等、家庭や地域と連携して、基本的な生活習慣の定着を図る。
- 年間を通して、体育朝集や休憩時間の外遊びなど、計画的な体力づくりに取り組む。
- 安全指導、施設の安全点検を徹底し、安全・危機管理についての意識を高める。

- 「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣を身につけた児童の割合85%以上
- スポーツテストDC判定結果、男子女子ともに35%以下
- 「学校が安全面に適切に指導している」と思う保護者の割合95%以上

保護者・地域との連携

- ◎「有田市港町」を愛する子の育成
- 家庭、地域とともにある学校づくりの推進
- 情報モラル教育の推進

- 地域の人材や自然、施設を活用した学習を推進する。
- 授業や行事の公開、学校便り、Webページを使っのての情報発信を積極的におこなう。
- 児童や保護者に向けて、スマートフォン等の利用や情報モラルに関する啓発を積極的に行う。

- 「港町のよさを知ることができた」と答えた児童の割合85%以上
- 「学校は情報を適切に伝えている」と感じる保護者の割合90%以上
- 情報モラルに関する啓発活動1回以上

◎：特に重点的に取り組む